

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	社会資本分野における環境対策の推進		担当部局庁	国土交通省総合政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度～		担当課室	環境政策課		課長 山本 博之		
会計区分	一般会計		政策・施策名	3 地球環境の保全 9 地球温暖化防止等の環境の保全を行う				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。 3行程度以内)	地球温暖化問題等の人類の生存基盤に多大な影響を及ぼす地球環境問題は、各国が早急に取り組むべき課題とされており、国土交通省としても、地球環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築等を図るため、国土交通省環境行動計画の実現に資する社会資本分野における環境対策を推進するもの。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	上記目的を達成するため、①生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)で採択された「愛知目標」や生物多様性保全活動促進法に対応し、社会資本整備分野における取組の調査を行い、その普及のためのパンフレット作成やセミナーを実施するとともに、生物多様性保全の取組を社会資本整備関係者間で普及する仕組みを構築する(平成23年度～平成25年度)。②低炭素・循環型の新しい社会システムを構築するための調査を行う(平成24年度)。③国土交通省関連の再生可能エネルギー施策について、海外の事例や関係業界からの要望に基づきながら、規制・制度改革や優遇措置を導入した場合の地球温暖化対策としての効果を検証する(平成24年度～平成26年度(予定))。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	203	15	92	59		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	執行額	203	15	92	59			
	執行率(%)	199.1	13.6	90.1				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	環境ポータルサイトへのアクセス件数		成果実績	件/月	約3,425	約3,266	約18,287	10,000
			達成度	%	34.3	32.7	182.9	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本施策は、社会資本分野における環境対策の推進にあたり、普及啓発等を図るものであり活動指標及び活動実績を定めて実施するというものではない。		活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.2百万円						
	職員旅費	1.0百万円						
	委員等旅費	0.1百万円						
	地球温暖化防止等対策調査費	57.7百万円						
	計	59.0百万円						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	地球温暖化問題等の人類の生存基盤に多大な影響を及ぼす地球環境問題は、各国が早急に取り組むべき課題であり、政府として取り組む必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	業務は、企画競争により実施しており、競争性のある契約方法により適切に執行している。また、業務の発注にあたっては、事業内容を精査した上で行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	業務は、企画競争により実施しており、競争性のある契約方法により適切に執行している。また、業務の成果については、業務内容に見合ったものであることを確認している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	地球温暖化問題等の人類の生存基盤に多大な影響を及ぼす地球環境問題は、各国が早急に取り組むべき課題とされており、国土交通省としても、地球環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築等を図るため、日本再生戦略にも位置付けられている、まち・住まい・交通の一体的な創エネ・蓄エネ・省エネ化に重点的に取り組むこととする。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	46	平成23年	22	平成24年	28

総合政策局
90.1百万円

社会資本整備分野における環境対策の推進のための経費

職員旅費、諸謝金、委員等旅費
1.4百万円

【企画競争入札】

A. (株)森里川海生業研究所
10.6百万円

平成24年度国土交通分野における生物多様性保全の取組普及関連業務

【企画競争入札】

B. 日本環境技研(株)
8.8百万円

平成24年度まちづくり・地域づくりにおける再生可能エネルギー等の利活用に関する調査業

【企画競争入札】

C. (株)三菱総合研究所
39.9百万円

平成24年度低炭素循環型社会形成先進動向等調査業務

【企画競争入札】

D. (株)日本総合研究所
29.4百万円

平成24年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	(株)森里川海生業研究所	10.6			
計		11	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	日本環境技研(株)	8.8			
計		9	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	(株)三菱総合研究所	39.9			
計		40	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	(株)日本総合研究所	29.4			
計		29	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)森里川海生業研究所	平成24年度国土交通分野における生物多様性保全の取組普及関連業務	10.6	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本環境技研(株)	平成24年度まちづくり・地域づくりにおける再生可能エネルギー等の利活用に関する調査業務	8.8	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	平成24年度低炭素循環型社会形成先進動向等調査業務	39.9	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本総合研究所	平成24年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業	29.4	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					